

# 一 般 質 問 発 言 通 告 表

平成25年3月市議会定例会

順	質問者	質問事項	質問の要旨	答弁を 求める者
1	4番 布川 淳一	1 村山市中心市街地の空店舗活用について	<p>1 楯岡の中心市街地として商店街の果たす役割とは</p> <p>(1) 街の顔とも言える楯岡商店街について、これまで果たしてきた役割は、歴史的にも経済的にも村山市にとって大事だと考える</p> <p>その上で、大型店規制法撤廃後の構造的な小売店の衰退を考えた時、何らかの手立てが無いと、街の顔としての商店街のゴーストタウン化は避けられない</p> <p>2 将来を見据えた中心市街地のあり方を市長に問う</p> <p>(1) 中心市街地の将来像とは</p> <p>(2) 楯岡地区の中心商店街の再生計画はあるのか</p> <p>(3) 空地、空家対策はどうするのか</p> <p>(4) 空店舗活用条例の制定を願う</p>	市長 関係課長
2	5番 長南 誠	<p>1 活気ある元気な村山づくりについて</p> <hr/> <p>2 職員の政策提言について</p>	<p>1 人口増加対策について</p> <p>(1) 若者が魅力を感じる「まちづくり」について</p> <p>(2) 婚活など魅力を感じる「出会いづくり」について</p> <p>(3) 出生率を上げる対策づくりについて</p> <p>2 魅力ある都市づくりについて</p> <p>(1) 農業・工業・商業の活性化対策について</p> <p>(2) 誘客観光の見直しと地域観光の掘り起こしについて</p> <hr/> <p>1 職員・市民の意見、提言の取り入れについて</p> <p>(1) 毎年職員の主張など発表の場をつくり優秀な主張を政策に結びつけることで、「やるき」が出るのではないかと</p> <p>(2) 子どもの主張の取り入れについて</p>	市長 副市長 教育長 関係課長

順	質問者	質問事項	質問の要旨	答弁を 求める者
3	1 番 井澤 秋雄	1 次期村山市総合計画策定に備えて	1 策定に臨む基本的な考え (1) 人口減少対策 (2) 魅力的なまちづくり (特に街なか賑わいの創出) (3) 雇用対策 2 諮問機関(審議会)の運営 (1) 委員定数の考え方と構成 (2) 女性参画の向上 (3) 市民との意見交換会制度の運用 3 基本構想の位置づけ(地方自治法改正を受け、議決事件に追加)	市長 関係課長
		2 駅西(バイパス西側)開発と土地利用構想の考え方	1 都市計画上の位置づけ (民間開発誘導の観点から) (1) 幹線道路 (2) 開発想定区域 2 用途区域編入の考え方	
		3 定住促進の推進	1 PRの強化と積極的な対策 2 新定住団地の環境整備 3 定住者を迎えるための対応 (1) 情報提供 (2) 地域との交流	
4	1 2 番 秋葉 新一	1 村山市の観光戦略について	1 2014年山形県内で開催される国内最大規模の観光誘客事業・山形デスティネーションキャンペーンに対すとりくみについて 2 クアハウス基点、葉山等村山の資源を生かし、健康と観光を合わせた事業を 3 交流人口拡大のため「観光」は大事な施策であり、広域的なとりくみがかかせないと思う 現状と今後の取り組みは 4 「おしん」の映画化も始まる 再びフィルムコミッションの重要性を感じるが、どのように考えているか 5 「ゆるキャラ」に代表される村山市をPRするキャラクターを新たに応募してはどうか	市長 関係課長
		2 地域を活性化させる少子化対策について	1 地域おこしと出会いの場の創出につながる「街コン」の開催をぜひ村山市でも 2 「妊活カフェ」のとりくみを	
		3 地域コミュニティの活動の推進を	1 高齢化等で地域の組織、団体の運営に影響が出ているのではないかと現状認識と対応策は	

順	質問者	質問事項	質問の要旨	答弁を 求める者
5	3 番 佐藤 敏彦	1 駅前振興策について	1 駅前振興事業のメインであった「まんぷく市場」は、閉店となったが、今後の新たな取り組みと市場の活用方法はどのように考えているか	市長 教育長 関係課長
		2 林業の振興について	1 全国的に間伐材の利活用が多方面に進められているが、本市はどのように取り組むつもりか (1) 現在行っている間伐材の処理状況とその数量はどのようにになっているか (2) 間伐材の引き受け先、本市独自の利用方法は考えられないか	
		3 スポーツの振興について	1 アスリートのスポーツ現場、中学校・高校の部活動における指導者の体罰問題が大きな社会問題となっているが、本市の現状及びその対応について	
6	11 番 大山 正弘	1 主要地方道尾花沢・関山線沿いの都市整備計画は	1 主要地方道尾花沢・関山線沿いに、大手食料品店・ホームセンター等があるが、東西の都市整備計画が必要と考えます市の考えは 2 主要地方道尾花沢・関山線沿い東部は農地が東根までであるが、土地改良区の課題対策についてお伺いいたします	市長 関係課長
		2 楯岡小の「住み良い村山準備委員会」からの企画書について	1 楯岡小の「住み良い村山市準備委員会」が企画書によせる「産業の大切なこと」について、市長が取り入れると応じられたこととは	
		3 安心安全な子供たちの通学路の確保について	1 楯岡小学校と大倉小学校との統合に伴う児童たちの、バス停の位置と消雪道路廃止による安心安全な通学体制について	
7	15 番 海老名 幸司	1 農村(=集落)の維持存続に向けて	1 施策(特にハード面について) 2 「新しい公共」の育成について	市長 関係課長
		2 子育て支援医療給付事業について	1 国、県、市長会等の動向は 2 今後の対応について	

順	質問者	質問事項	質問の要旨	答弁を 求める者
8	2番 長谷川 元	<p>1 第4次総合計画の総括は</p> <p>2 再生可能エネルギー導入への市独自の推進政策は</p> <p>3 市の現状について市民との共通認識を持つために必要だと考える施策は</p>	<p>1 第4次総合計画の最終年となっている平成25年度だが、現在までの達成度やPDCAは第5次総合計画へ向けて基本的な考え方は</p> <p>(1) 最終年度に向けて必要とされる具体的な政策は</p> <p>(2) 第5次総合計画の中に盛り込むべき中心的な課題は何と捉えているのか現在の村山市の置かれている状況への問題意識についてどのように考えているか</p> <p>1 県で行っている再生可能エネルギー導入への助成制度があるが市単独で行う政策についてどのような考えか バイオマス発電での利活用だけでなく、もっと広く間伐材を活用する為にも薪ストーブなどへの助成制度を拡充させるべきと考える</p> <p>(1) 住宅政策とリンクさせた補助を導入する考えはあるか</p> <p>(2) 農林業政策とリンクさせた木材の利用促進についての考えは</p> <p>1 現在の村山市の置かれている現状について、きちんと市民との間で共通認識をもっているのか 現在の村山市が直面している問題に真摯に向き合う姿勢を市民と共有するために必要な施策とは何か</p> <p>(1) パブリックコメントの結果についての認識は</p> <p>(2) 地域の市長室の実績は</p> <p>(3) 我々議会も議会報告会を行っているが、市民への浸透度合いはまだまだ足りないと感じている 市議会、執行部が一体となった市民との対話の場が必要だと考え、まちづくりカンファレンスを開催すべきと考えるが市長の考え方を問う</p>	市長
9	7番 川田 律子	<p>1 村山市の除雪対策について</p> <p>2 市民と行政の協働について</p>	<p>1 豪雪地帯となっている村山市において、除排雪対策、寒冷地対策が重要な課題となっている 市民の切実な要求に沿った施策の充実を</p> <p>(1) 農道の除雪について</p> <p>(2) 各市民センター毎の雪の測量を</p> <p>(3) 福祉灯油券の増額を</p> <p>(4) 除雪費支給について</p> <p>1 農村における環境保全が過疎化や高齢化により、住民だけでは困難になっている 住民と行政による協働をどう考えていくのか</p>	市長 関係課長

順	質問者	質問事項	質問の要旨	答弁を 求める者
10	9番 中里 芳之	1 学校教育における 体罰について	1 実態調査の目的と結果について 2 2007年2月文科省通知と教育委員会の これまでの取り組みについて 3 体罰についての教育委員会の考えと体 罰根絶のための今後の取り組みについて	市 長 教育委員長 教育長 関係課長
		2 就学援助について	1 支給の実態について 2 生活保護基準引き下げの影響について 3 制度の改善・拡充について	
		3 国保医療費一部負 担金の減免制度に ついて	1 実績と問題点について 2 制度の改善について	